

KIBI SHINKIN BANK
DISCLOSURE

2025



吉備信用金庫

基本方針

わが吉備信用金庫は 郷土大衆のよき友として
金融の円滑を計り 地方産業の伸展と郷党の
福祉に奉仕する。

経営方針

- ① 経営は、常に公共性と社会的公正を尊び、営業地区内の個人と中小企業者をお客さまとするコミュニティバンクとしての特性を最大限に生かした運営に努めます。
- ② 預金業務は、常に感謝の心を持って正確かつ迅速な事務処理を行い、お客さまに安心してお取引頂くと共にその拡大に努めます。
- ③ 貸出業務は、常に地元の資金は地元への信念の下に有効かつ適正な融資を行い、お客さまの繁栄を旨としてその増強に努めます。
- ④ 金庫経営は、常に合理性を最大限に追求し、総て予算に基づく的確な事務処理と併せて厳に健全経営の確保に努めます。
- ⑤ 庫内管理は、常に情報の共有と明朗闊達を旨とし、教育訓練の充実と併せて働き甲斐のある職場とするよう努めます。

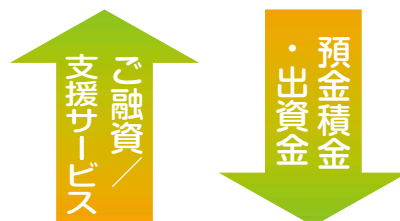
目次

ご挨拶	
地域とともに	2
事業のご報告	8
経営体制	13
事業・サービスのご案内	16
資料編	別冊
経営管理態勢	別冊Ⅱ - 33

〈きびしん〉の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は総社市・岡山市・倉敷市などを中心に県下全域を事業区域として、地元の中小企業者や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助型の金融機関です。

地元のお客さまからお預かりした大切な資金（預金積金）は、地元で資金を必要とするお客さまに融資を行い、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業者や住民との強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。



ごあいさつ

いつもきびしんをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。

今後とも地域経済並びに金庫事業の更なる発展に尽力致す所存でございますので、よろしくお願い申し上げます。

2024年度の活動をご報告する「DISCLOSURE 2025」をお届けします。

1年間のきびしんの取組みとその結果をご覧いただき、ご理解を一層深めていただくとともに、率直なご意見をお寄せいただきたいと思います。

皆さま方の声に耳を傾け、今後の経営に活かしてまいります。



理事長 清水 宏之

お客さまの喜びを喜びに ～最初に相談される金融機関を目指します～

2024年度の経済環境

2024年度の我が国の経済は、給与水準の上昇や企業収益の改善に支えられた賞与の増加などを受けて、個人消費に前向きな動きがみられ、設備投資の増加につながるなど、全体として緩やかな回復基調を維持しました。しかしながら、中小企業の中には、物価上昇分を十分価格転嫁できていない中でも人材確保のために賃上げせざるを得ない先もあり、日本銀行の政策金利が急ピッチで上昇すれば、資金調達コストが上昇し、中小企業の業況のさらなる下押し要因になる可能性もあります。

また、海外では、ウクライナ侵攻や中東情勢の長期化、中国とアメリカの対立など、国際的な政治情勢の動向によっては、サプライチェーンの混乱や資源・穀物価格の高騰を再び引き起こす可能性があり、依然として不確実性が高い状況が続いています。

2024年度を振り返って

当金庫は、物価上昇の起点であるエネルギー・原材料価格上昇の影響に対応が必要な事業者の皆様には、必要な資金繰り支援を迅速かつ柔軟に行いました。また、引き続きビジネスマッチングによる販路拡大や経営改善等のコンサルティング機能の強化を図りました。

加えて「S-スタ」では、「移住・創業」、「事業支援」、「まちづくり」を、金庫業務の一丁目一番地として取組み、社会全体の課題でもある空家対策や不動産情報の提供等を、地域の人口増加策として取組みました。創業者や創業希望者に対しては、異業種交流会を開催し、地元事業者や創業者同士の交流の場を提供しました。また、岡山県立大学やまちづくり団体等との連携を強化し、町のにぎわいづくりに努めました。

個人のお客様には、ライフプランの実現に向けた、終活、年金、資産運用等の各種相談会を開催し、生活に密着した様々な相談にきめ細かく対応しました。

付加価値の高い金融サービスを提供するためには、効率的な経営資源の活用と安定収益の確保が重要であり、法令遵守の実践、統合的リスク管理等の経営管理態勢の強化とともに、業務・事務の効率化に努めてまいりました。

収益面では、貸出金利息、預け金利息、有価証券利息配当金、役務取引等収益がそれぞれ増加したものの、日本銀行の政策金利引き上げに伴う預金利息の増加と有価証券関連損失の確定に加えて、減損損失の計上等あり、経常利益は前期比42百万円減少の269百万円、税引前当期純利益は同69百万円減少の239百万円、当期純利益は同50百万円減益の203百万円となりました。

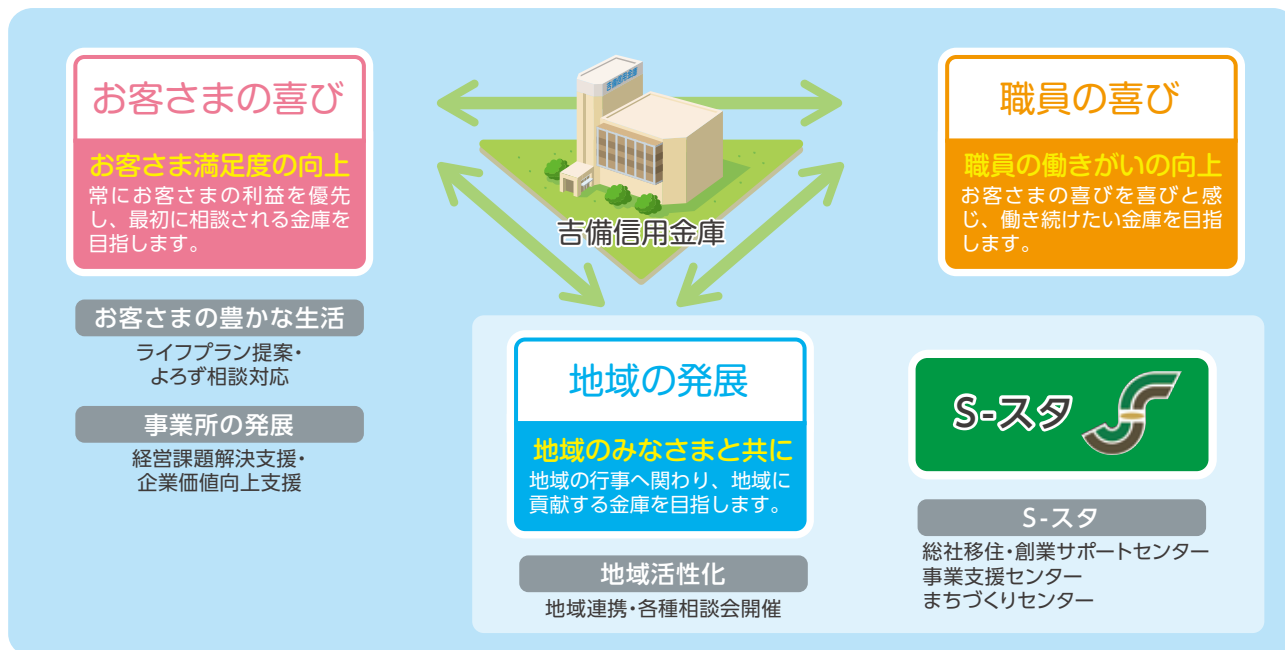
自己資本比率は、14%台となり財務基盤は安定しています。これからも安心してお取引いただけるよう努力する所存でございます。

地域と金庫の未来に向けて

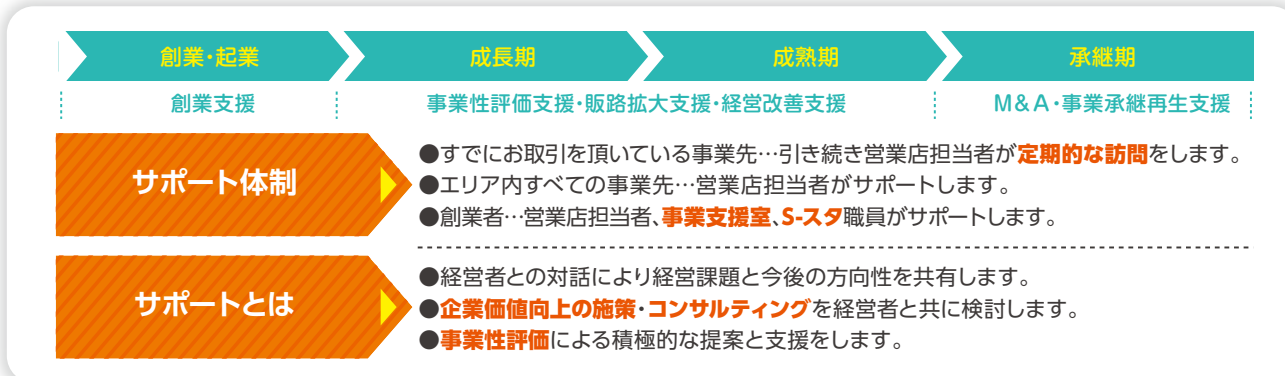
2024年度は、「中期3カ年経営計画2022～新たな付加価値の創造に向けて～」の最終年として、引き続き事業者の皆様に対する伴走型支援や、個人のお客様に対する各種相談業務に注力しました。また、「仕事は皆で考え、皆で行動し、皆で解決する」を合言葉として、「何事においても自分事として考える人財」「金庫を良くしようと思う人財」を育てる組織づくりに取組みました。

今後も当金庫は、「お客さまの喜びを喜びに」のスローガンのもと、最初に相談される金融機関を目指し、従業員一同尽力する所存でございますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

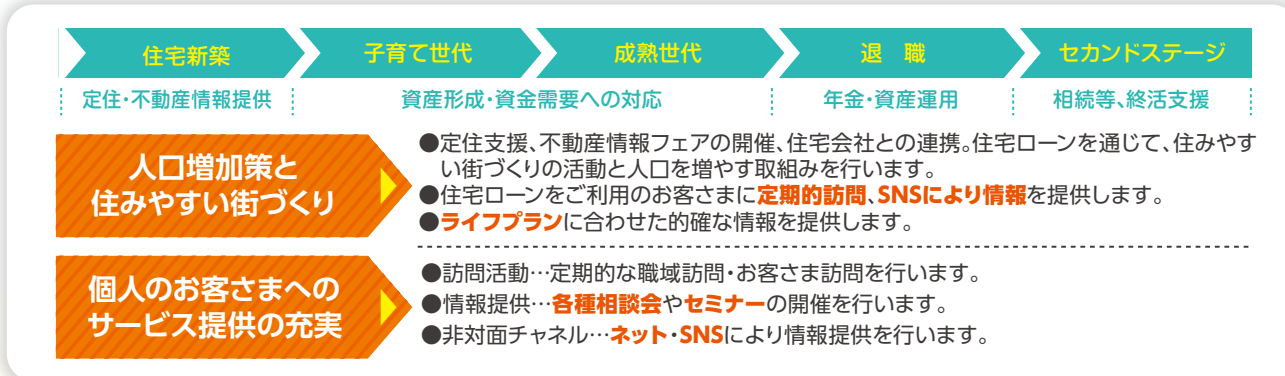
きびしん中期経営計画 新たな付加価値の創造に向けて



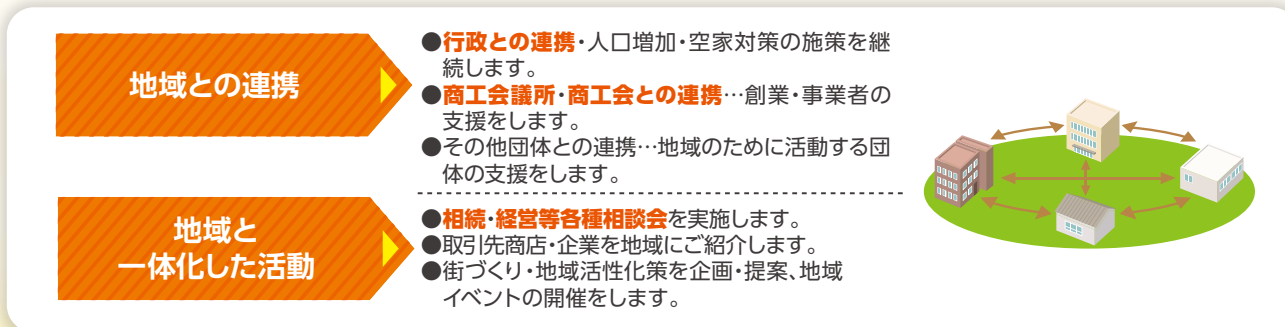
PLAN 1 ライフステージに合わせた 事業者向けサービスの提供



PLAN 2 ライフプランの実現に向けた個人金融サービスの提供



PLAN 3 地域連携による地域活性化への取組み



地域密着型金融の取組み

〈地域密着型金融の取組みに関する基本方針〉

お客さまとともに課題を解決する付加価値の高い金融サービス（課題解決型金融）の提供を通じて、お客さま満足度の高い金融機関を目指します。また、フェイス・トゥ・フェイスのお客さまとの密接なリレーションを通じた、担保・保証に依存しない融資の推進を基本とし、融資を通じた地域貢献を図ります。

〈中小企業の経営支援及び地域の活性化のための取組み〉

当金庫は、中小企業の経営力強化支援法に基づく認定経営革新等支援機関として、また、地域を支えるホームドクターとしての役割を担う信用金庫人を育てるとともに、関連機関と連携しながら、課題解決型金融に積極的に取組み、地域社会の活性化、中小企業の再生、支援、金融円滑化等に積極的に取り組んでいます。

〈金融仲介機能のベンチマーク〉

当金庫は、「金融仲介機能のベンチマーク」をお取引先支援のための重要指標と位置付けることにより、金融仲介機能を高め、お取引先の発展・成長に向けた課題解決や経営改善支援に積極的に取り組んでいます。

2025年3月末時点で当金庫をメインバンクとしてご利用いただいているお取引先企業は695先であり、融資や本業支援などさまざまな取組みによって経営課題の解決の支援に努め、225先(32.37%)のメイン先で経営指標等が改善しました。



「金融仲介機能のベンチマーク」に対する項目



当金庫メイン取引先数と全取引先に占める割合

	2025年3月末	2024年3月末	2023年3月末
A 全取引先数	962 先	959 先	991 先
B 当金庫メイン取引先 (単体)	695 先	684 先	706 先
割合 (B/A)	72.25%	71.32%	71.24%



経営指標等が改善した先

	2025年3月末	2024年3月末
メイン先	695 先	684 先
メイン先の融資残高	21,508 百万円	21,587 百万円
経営指標等が改善した先	225 先	213 先

	2025年3月末	2024年3月末	2023年3月末
経営指標等が改善したメイン先にかかる3年間の事業年度末の融資残高の推移	7,876 百万円	5,948 百万円	6,241 百万円

●メイン先…当金庫の融資残高が1番多い先 ●主な経営指標…売上高、当期純利益、就業者数等の増減

地域密着型金融の取組み

本業支援

本部に事業支援室を設置し、営業店にはお客様相談担当を配置して、お客さまの経営をサポートする体制を図っています。お客さまの課題の理解を深め、お客さまとともに解決していく地域密着型金融を目指し、外部専門家と連携して、企業価値を高めるコンサルティング活動を行うなど、直接、間接的にお客さまの経営改善支援に取り組んでいます。

	2024年度	2023年度
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	26 先	26 先



2024年度	研修回数	参加者数
取引先の本業支援に関連する研修等の実施数、研修等への参加者数	33 回	489 名



〈ライフステージに応じた取引先企業の支援強化〉

ライフステージに応じた取引先企業のニーズに対応し、迅速かつ有効な融資商品の開発及び提供に努めています。

ライフステージ別の与信先数及び融資額



	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	133 先	115 先	656 先	19 先	39 先
融資残高	2,409 百万円	3,677 百万円	28,701 百万円	604 百万円	1,341 百万円

(2025年3月31日現在)

地域密着型金融の取組み

〈創業支援〉

創業を支援する専門拠点「S-スタ」を中心に、地元商工会議所・商工会等の外部専門機関と連携し、夢の実現を応援しています。2024年度は20先のお取引先企業の創業、第二創業支援に取り組みました。

当金庫が関与した創業、第二創業の件数

	2024年度	2023年度
当金庫が関与した創業件数	18 件	17 件
当金庫が関与した第二創業件数	2 件	4 件



S-スタ創業先応援店ステッカーの取組み

S-スタ創業支援先としてS-スタ、総社、スーパーマンのSを掛けて「Sにゃん」と命名し、S-スタのオープン3周年事業として、「S-スタ印の応援店」ステッカーを岡山県立大学の教授・デザイン学部の学生と作成しました。

創業支援先の店舗などにステッカーを掲示させていただき、「事業の応援の見える化」と「S-スタの知名度アップ」に貢献することおよび産学連携を目的として取り組みました。



2024年度 S-スタ印の応援店

事業者名	業種	住所 連絡先	事業者名	業種	住所 連絡先
a.tempo ア・テンポ	菓子小売業	総社市駅前1丁目5-1 0866-31-8066	味祥 徳島ラーメン	飲食業	総社市中央1丁目21-107 0866-95-2225
一般社団法人Kai Kai	福祉業	総社市門田1209 0866-95-2373	中華kinomi	飲食業	総社市駅前2丁目9-1 0866-31-5603
鯉の成瀬 岡山総社店	飲食業	総社市中央4丁目26-121 050-8893-9330	デイサービスSoda	介護事業	総社市総社3丁目1-14 0866-33-0802
吉備路クリエイト	建設業	総社市南溝手420-8 090-8010-4141	鉄板食堂オハナ	飲食業	総社市中央2丁目2-1
吉備路 鍼灸 宿り (yadori)	療術業	総社市宿438 090-7777-4869	TRATTORIA noi	飲食業	総社市駅前1丁目2-18 080-6379-9152
総社 吉備路整骨院	療術業	総社市総社2丁目1-1 0866-92-3597	Dog Salon Peche	美容業	総社市三須1433-14 0866-31-8954
Krack	飲食業	総社市総社3丁目2-14 0866-33-9013	トシゾー-SOJA	飲食業	総社市南溝手389-5 050-8884-9856
GLYCINE BARBER SHOP	理容業	総社市総社2丁目1-30 080-4265-0224	fol.m.e	飲食業	
個別指導塾 Owl After School	教育業	総社市駅前1丁目21-20 080-6337-6833	Fondant Miel	飲食業	総社市中央2丁目22-25 080-2935-0253
古民家カフェ ワンプラスワン	飲食業	総社市美袋475 070-9014-0602	フラム菓子店	飲食業	総社市総社1丁目5-11
SHAKA SPICE	飲食業	総社市中央2丁目2-1 0866-31-6521	Radiant J セルフホワイトニング総社店	サービス業	総社市総社1000-5 070-6577-1647
女性・こどもの整体院 MOMIJI	療術業	総社市井尻野1707-13 070-8340-2409	和食たにもと	飲食業	総社市駅前1丁目6-43 1F 0866-34-2165
SOAR clothing	小売業	090-3507-3276	わらびの華 総社店	飲食業	総社市駅前2丁目15-18 0866-31-6818
総社のイタリア食堂 ラーナ・カンパネッラ	飲食業	総社市駅前2丁目12-12 0866-31-6266			

〈事業性評価に基づく事業内容に適した融資〉

お取引先企業の事業内容を十分理解するための対話を行い、事業内容に適した融資に引き続き取り組んでいます。

事業性評価に基づく融資の状況

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	638 先	16,536 百万円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	66.32%	45.02%



(2025年3月31日現在)

事業性評価…お取引先企業の財務データや担保・保証に捉われず、お取引先企業との対話を通じて事業の内容や成長の可能性などを適切に評価することを言います。

〈コンサルティング〉

お取引先企業が抱える課題に対して、外部専門家、外部機関等と連携することで、幅広いソリューションを提案しています。

		2024 年度	2023 年度
ソリューション提案件数		485 件	433 件
人に関する課題	人手不足	15 件	22 件
	従業員教育	4 件	6 件
	就業規則	3 件	9 件
	後継者不在・事業継承	17 件	4 件
物に関する課題	設備導入	32 件	49 件
	新商品・サービスの企画・開発	3 件	5 件
	販売促進・販路拡大	81 件	61 件
	IT 機器の導入	24 件	12 件
財務に関する課題	資金繰り改善	48 件	61 件
	収益性改善	15 件	9 件
その他経営全般の課題	事業計画	7 件	10 件
	その他	236 件	185 件



ソリューション提案件数…お取引先企業の経営者が抱える経営上の課題を抽出し、「事業者向け提案シート」を活用し庫内で共有、課題解決の提案を行った件数。

〈専門家連携〉

	2024 年度	2023 年度
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数	26 先	26 先



〈「経営者保証に関するガイドライン」への取組み〉

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

経営者保証に関する取組方針

当金庫では、ガイドラインの趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

1. お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況、事業性評価の内容を踏まえるなど総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客さまに寄り添い、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
2. 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
3. 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
4. お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
5. 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
6. お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

以上

	2024年度
新規に無保証で融資した件数	214件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	40.00%
保証契約を解除した件数	4件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数（当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り）	0件

2024年度 事業の概況

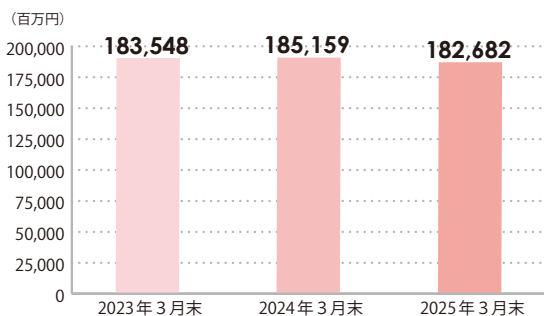
預金積金（地域からの資金調達の状況）

地域の皆さまからお預かりした大切な資金を効率的に運用し還元しています。

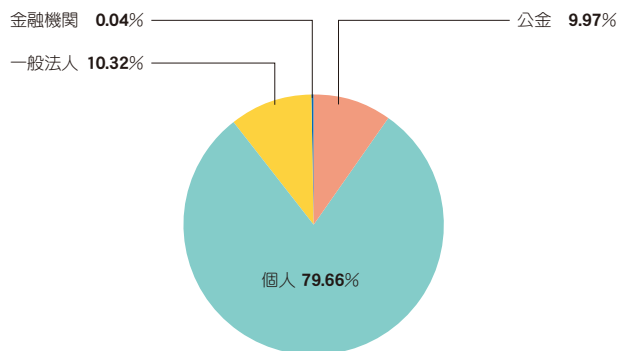
当金庫では、地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、新商品の開発やサービスに努め、各種預金をご提供しております。

【預金積金残高】 **182,682** 百万円

● 預金残高の推移



● 預金者別預金残高の構成比



資金の運用状況（貸出金を除く）

効率的な資金運用に努めています。

お客さまからお預入れいただいた資金のうち、貸出金による運用のほかに有価証券による運用も行っております。有価証券の運用につきましては、安全運用を基本に据えつつ、可能な範囲のリスクテイクにより、収益確保に努めた結果、当期末の有価証券残高は **68,439** 百万円となりました。

【余資運用残高】 **120,085** 百万円

※ 2025年3月末の当金庫における余資とは、預け金、有価証券、金銭の信託のことを言います。

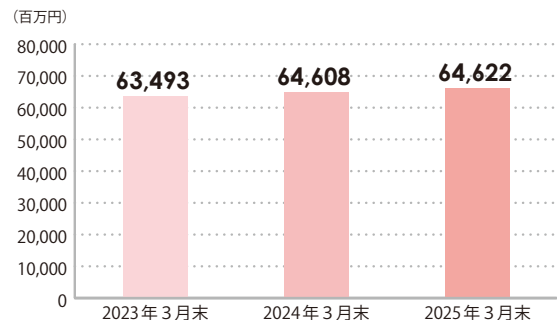
貸出金（地域への資金供給の状況）

皆さまの暮らしに貢献できるご融資を心がけています。

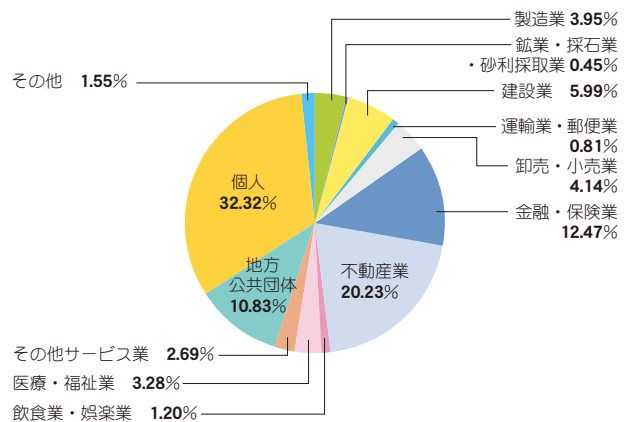
お客さまの様々なニーズに応え、地域経済の活性化に資するため、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しております。

【貸出金残高】 **64,622** 百万円

● 貸出金残高の推移



● 貸出金業種別残高の構成比



【注】 不動産業 20.23%には、マンション、アパート建築資金の構成比 16.62%が含まれています。



信用金庫の日

2024年度 事業の概況

今期決算について

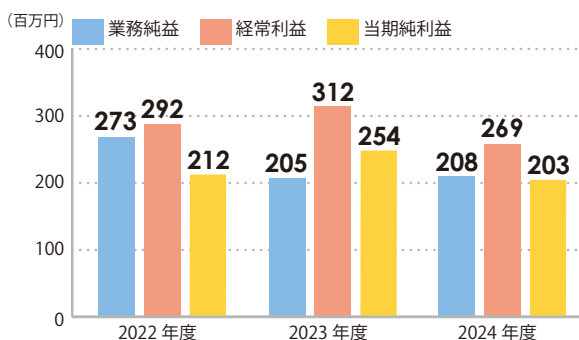
貸出金利息、預け金利息、有価証券利息配当金、役員取引等収益がそれぞれ増加したものの、日本銀行の政策金利引き上げに伴う預金利息の増加と有価証券関連損失の確定に加えて、減損損失の計上等あり、その結果経常利益は前期比42百万円減少の269百万円、税引前当期純利益は同69百万円減少の239百万円、当期純利益は同50百万円減益の203百万円となりました。

【業務純益】 **208**百万円

【経常利益】 **269**百万円

【当期純利益】 **203**百万円

●業務純益・経常利益・当期純利益



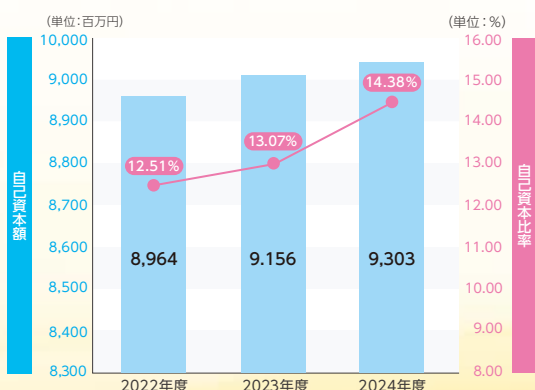
自己資本比率について

自己資本の充実は、安全性、健全性の観点からもっとも重要な経営指標と考えています。

当金庫の2024年度の自己資本比率は、自己資本の増加や自己資本比率規制等の改正に伴うリスクアセット等の減少により前期比1.31ポイント上昇し、14.38%と国内基準の4%を大きく上回り、都市銀行など海外で営業している金融機関の基準値8%をも超えた高い水準を維持しております。

【自己資本比率】 **14.38%**

●自己資本比率の推移



2024年度事業の概況

事業方針

2024年度は、「中期3ヵ年経営計画2022～新たな付加価値の創造に向けて～」の最終年として、引き続き事業者の皆様に対する伴走型支援や、個人のお客様に対する各種相談業務に注力しました。また、「仕事は皆で考え、皆で行動し、皆で解決する」を合言葉として、「何事においても自分事として考える人財」「金庫を良くしようと思う人財」を育てる組織づくりに取り組みました。

物価上昇の起点であるエネルギー・原材料価格上昇の影響に対応が必要な事業者の皆様には、必要な資金繰り支援を迅速かつ柔軟に行いました。また、引き続きビジネスマッチングによる販路拡大や経営改善等のコンサルティング機能の強化を図りました。

加えて「S-スタ」では、「移住・創業」、「事業支援」、「まちづくり」を、金庫業務の一丁目一番地として取り組み、社会全体の課題でもある空家対策や不動産情報の提供等を、地域の人口増加策として取り組みました。創業者や創業希望者に対しては、異業種交流会を開催し、地元事業者や創業者同士の交流の場を提供しました。また、岡山県立大学やまちづくり団体等との連携を強化し、町のにぎわいづくりに努めました。

個人のお客様には、ライフプランの実現に向けた、終活、年金、資産運用等の各種相談会を開催し、生活に密着した様々な相談にきめ細かく対応しました。

付加価値の高い金融サービスを提供するためには、効率的な経営資源の活用と安定収益の確保が重要であり、法令遵守の実践、統合的リスク管理等の経営管理態勢の強化とともに、業務・事務の効率化に努めました。

業績

預金積金

要求性預金は、個人の定期性預金からの預け替え等により1,346百万円増加しました。一方、定期性預金は、個人預金が要求性預金への預け替えと預かり資産商品への預け替え等により3,823百万円減少しました。総預金では期中2,477百万円(1.33%)減少しました。

貸出金

事業者のお客様に対しては、企業の課題を解決する企業価値向上を目指す営業活動を展開し、担保・保証に依存しない事業性評価融資を推進し、また、個人のお客様に対しては、ライフプラン実現に向けたニーズに沿った提案により、事業性融資、個人ローンともに増加しました。一方、地公体向け融資は約定返済により536百万円減少しましたが、貸出金残高は期中14百万円(0.02%)増加の64,622百万円となりました。

損益の状況

貸出金利息、預け金利息、有価証券利息配当金、役員取引等収益がそれぞれ増加したものの、日本銀行の政策金利引き上げに伴う預金利息の増加と有価証券関連損失の確定に加えて、減損損失の計上等もあり、その結果、経常利益は前期比42百万円減少の269百万円、税引前当期純利益は同69百万円減少の239百万円、当期純利益は同50百万円減益の203百万円となりました。

事業の展望及び対処すべき課題

信用金庫の主要取引先である中小企業は、人口減少や少子高齢化などを背景に、経営者の高齢化や後継者不足、慢性的な人手不足といった構造的な問題が顕在化し、さらにデジタル化への対応や脱炭素の取り組みといった新しい経営課題に直面しています。このような状況下、当金庫では「中小零細企業の支援と地域住民の豊かな生活づくりに貢献する」という信用金庫の原点に立ち返り、人口増加策等の地域活性化活動を続けてまいります。また、インターネットやスマートフォンの普及により、顧客との接点が対面から非対面にシフトしている現状において、信用金庫の強みであるFace to Faceのきめ細やかなサービスに加えて、多様化するニーズに対応するためデジタルチャネルの充実や、利便性の高いサービスの提供等の課題に取り組んでまいります。

2024年度の取組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

多様な人材育成



環境に配慮した取組み



豊かなまちづくり



産業の活性化



地域経済の発展



働きがいのある職場づくり



attempt 01 地域行事への参加



「総社ファイヤー・セービング大会」へ参加し、女子の部で2位入賞しました。

総おどりに参加しました。

総社市内一斉クリーン作戦へ毎回参加しています。



attempt 02 金庫での取組み



毎年真剣に防火訓練に取り組んでいます。



各種相談会・セミナーを開催しています。



2024年度の取組み

attempt
03

地域貢献への取組み



きびしんは、有限会社フレヴァンが発行する「しんきんSDGs私募債（寄附型）『ちいきのミライ』」を引き受けしました。また、同私募債発行に伴い、総社市立新本幼稚園へ寄附を行いました。



社会福祉法人岡山県社会福祉協議会（総社市本所）へ災害備蓄品を提供しました。



第18回しんきん合同ビジネス交流会が開催されました。当金庫からは合計20の事業所が参加されました。

2024年度の取り組み

attempt
04

S-スタでの活動



「そうじゃスタートアップサポート」制度、略して「3S(スリーエス)」が始まりました。本制度は、総社市の賑わいづくりに関連し、若者が創業したい、チャレンジしやすい町として関連団体が足並みをそろえて応援する制度です。3Sは、そうじゃ、スタートアップ、サポートの3つのSを掛けて3Sとしています。

総社の課題解決(総社にない事業、あったら便利な、喜ばれる)、イノベーション事業(新たな市場、新たな特産物、相乗効果が期待できる)、事業継承(なくなると市民が困る事業の継承)などのプランの公募から事業を審査し、専門家が起業をサポートします。ファイナンスはもちろん、応援金として50万円の支給とクラウドファンディングなどの応援も行います。



S-スタを通じて創業し、市内で営業している飲食店が集まり、「住もうそうじゃ うまいものマルシェ」を開催しました。



「地域を元気にするプラットフォーム」として、業種の垣根を超えた地域の事業者の交流を行う異業種交流会を定期的に行っています。

総代会について

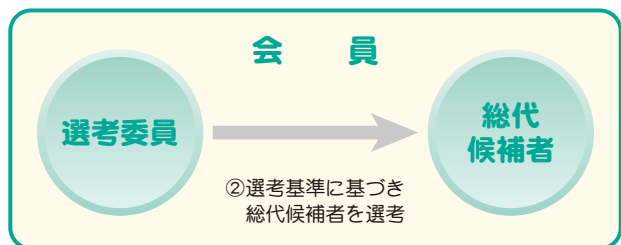
1. 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することになります。しかし、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員1人1人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。

また、当金庫では、総代会に限定することなく、総代懇談会、日常の事業活動等を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です。



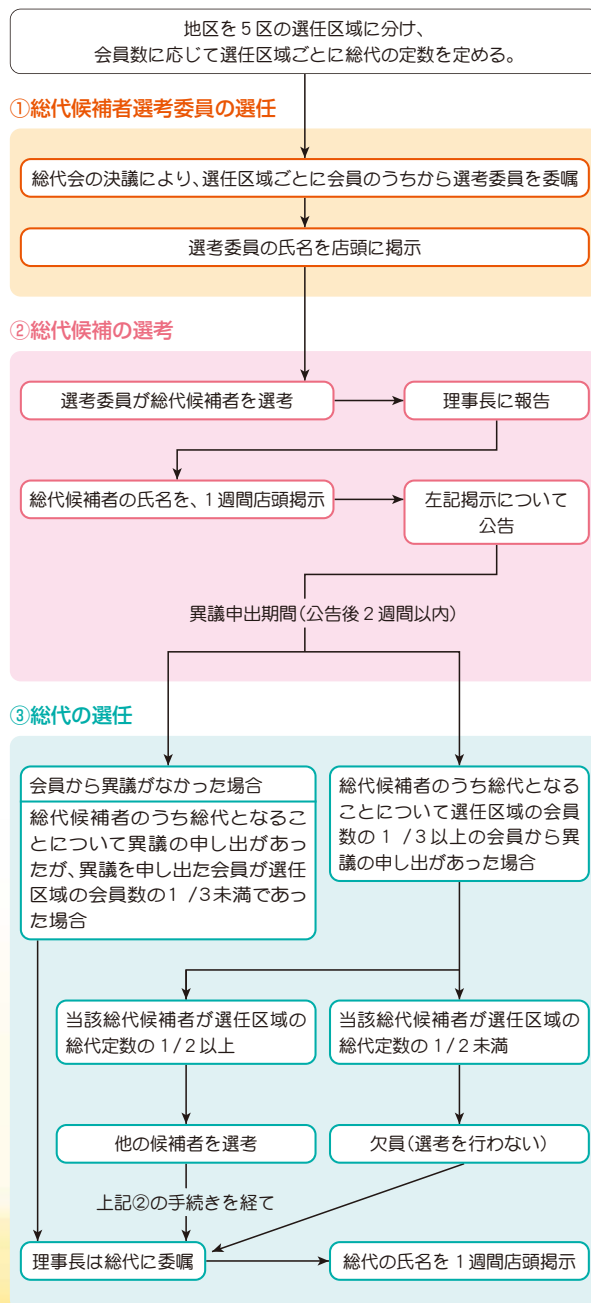
①総代会の決議に基づき理事長が選考委員を委嘱し、選考委員の氏名を店頭掲示
 ③理事長は、総代候補者氏名を店頭掲示し、所定の手続を経て、会員の代表として総代を委嘱



総代候補者選考基準

1. 資格要件
総代候補者は、当金庫の会員でなければならない
2. 適格要件
 - ①総代に相応しい見識を有している人であること
 - ②良識を持ち、正しい判断ができる人であること
 - ③地域における信望が厚く、総代に相応しい人であること
 - ④生活や経済活動等を通じ、地域社会や人との関係が深い人であること
 - ⑤行動力があり、積極的な人であること
 - ⑥人格、識見に優れ、当金庫の発展に寄与していただける人であること
 - ⑦当金庫の理念や使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する人であること

総代が選任されるまでの手続について



総代会について

2. 総代とその選任方法

- (1) 総代の任期・定数
- ・ 総代の任期は3年です。
 - ・ 総代の定数は60人以上80人以下で、会員数に応じて選任区域ごとに定められております。
なお、2025年3月31日現在の総代数は67人で、会員数は9,353人です。
- (2) 総代の選任方法
- 総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。
そこで総代の選考は、次の三つの手続を経て選任されます。
- ① 会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
 - ② その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
 - ③ その総代候補者を会員が信任する（異議があれば申し立てる）。

3. 通常総代会

- (1) 第75回通常総代会
- 2025年6月26日を会日とする第75回通常総代会において、次の事項が付議され、決議事項につきましては、原案のとおり承認されました。

- ① 報告事項
第75期業務報告、第75期貸借対照表、第75期損益計算書の件
- ② 決議事項
- 第1号議案 第75期剰余金処分案の承認について
 - 第2号議案 定款第15条に基づく会員の除名について
 - 第3号議案 総代候補者選考委員の選任について
 - 第4号議案 監事全員の任期満了に伴う改選について



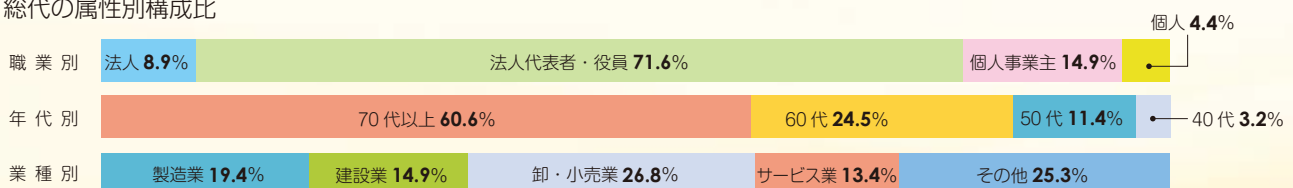
総代会

4. 総代の氏名等

(2025年6月末日現在) (敬称略、順不同) ※丸数字は就任回数

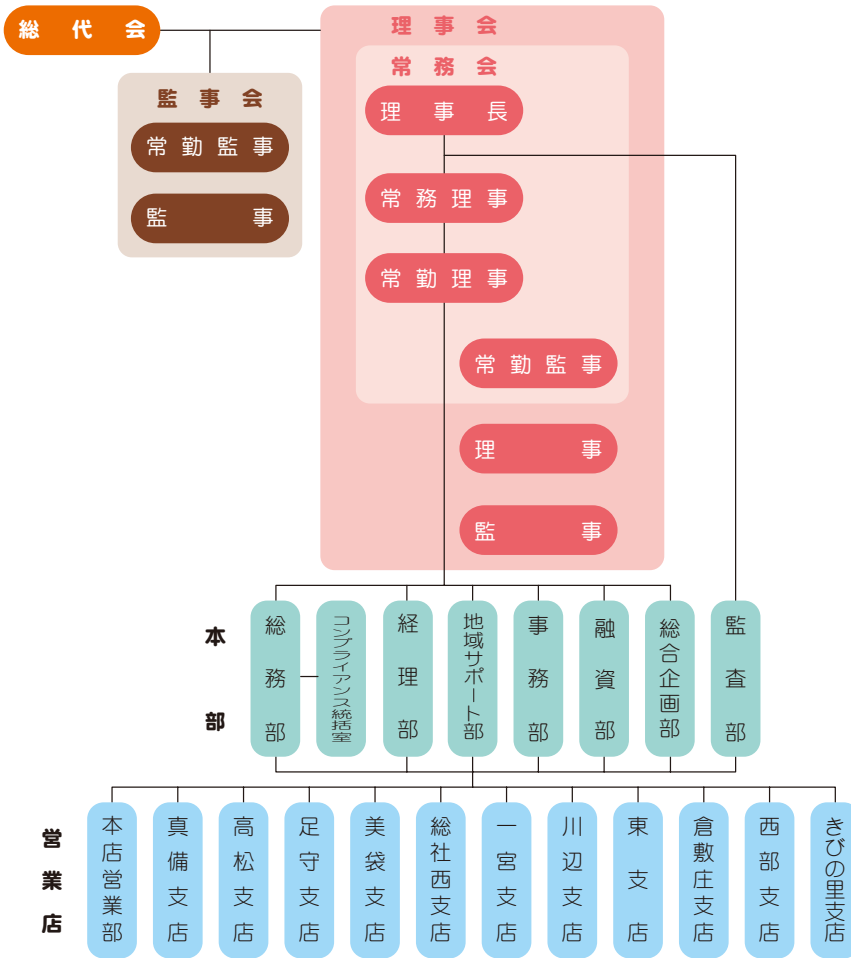
選任区域	人数	氏名
1区	10人	杉原亮三 ^⑥ 、古市昌司 ^⑦ 、小川進一 ^② 、林宏規 ^① 、清水男 ^⑫ 、片岡建材工業 ^⑬ 、三宅誠一 ^⑥ 、大久保孝政 ^⑨ 、横田裕 ^⑤ 、小原章弘 ^⑤
2区	17人	坪井祥隆 ^⑦ 、清水運送 ^⑨ 、秋山伸 ^⑦ 、守屋正人 ^⑧ 、平田雅和 ^⑫ 、佐野健二 ^③ 、池上亮太郎 ^② 、秋山幸子 ^② 、岡本学 ^② 、高見郁 ^① 、(有)小川製作所 ^⑧ 、別府洋吾 ^⑨ 、田中健裕 ^④ 、赤木充夫 ^⑧ 、小原忠志 ^④ 、風早芳樹 ^④ 、児島塊太郎 ^④
3区	8人	難波圭吾 ^⑫ 、秋山幸平 ^⑤ 、新興工業 ^⑫ 、友野勤 ^④ 、守屋昌枝 ^① 、井田直巳 ^⑦ 、大月要 ^③ 、(有)まるみ麴本店 ^⑦
4区	14人	横田尚之 ^⑧ 、山田肇 ^⑦ 、井川貢 ^⑦ 、(株)浅野材木店 ^⑫ 、松王昇 ^④ 、浅原武計 ^⑫ 、浅野佳春 ^⑫ 、小林和弘 ^⑤ 、室崎千年 ^⑦ 、守屋弘志 ^③ 、瀬本康弘 ^② 、板谷廣喜 ^③ 、西江章雄 ^⑨ 、井上哲夫 ^①
5区	18人	脇本宗平 ^⑥ 、小野正道 ^④ 、塩田勘一 ^⑦ 、野上恭司 ^⑧ 、金友淳 ^④ 、上原正樹 ^③ 、岡田年昭 ^③ 、片山訓主 ^① 、安富正史 ^⑧ 、浦上忠興 ^⑧ 、吉田博 ^⑨ 、小出喜與美 ^④ 、酒井淳一 ^③ 、西本保平 ^⑫ 、中野浩輔 ^⑤ 、今井幸弘 ^③ 、窪田浩治 ^② 、板野雄一郎 ^①

総代の属性別構成比



組織図

組織図



●役員 (2025年6月末日現在)

- 理事長 (代表理事) 清水 宏之
- 常務理事 (代表理事) 平田 三喜男
- 常勤理事 森 英之
- 常勤理事 佐藤 宏信
- 常勤理事 小林 隆也
- 理事 水松 幹夫 (※1)
- 理事 風早 秀義 (※1)
- 理事 木口 裕公 (※1)
- 常勤監事 堀 信明
- 監事 加藤 辰彦
- 監事 安藤 覺 (※2)

※1 理事 水松幹夫、風早秀義、木口裕公は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 ※2 監事 安藤 覺は、信用金庫法第 32 条第 5 項に定める員外監事です。

ガバナンスについて

当金庫は、コンプライアンス（法令等遵守）とリスク管理を2本の柱として、ガバナンス体制（内部統制）を構築しております。健全なガバナンス体制を組織に定着させるため、コンプライアンスを統括する総務部コンプライアンス統括室と金庫全体の業務運営やリスク管理を統括する部門である総合企画部及び独立性が確保された内部監査部署である監査部を専任部署とし、組織を統括する体制としております。

●総代会

総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。詳細につきましては、13～14 ページ「総代会について」をご覧ください。

●理事会

理事会は、金庫の業務執行に関する重要事項を決定するとともに、理事の職務の執行を監督します。理事会は、法令または定款のほか、理事会規程に基づき運営されます。

●常務会

常務会は、常勤理事で構成され、経営の基本的方針に基づいて、その全般的な執行方針を確立するため、経営に関する重要な事項を審議し、併せて業務執行の全般的統制を行うことを任務としております。

●監事会

監事会は、員外監事（信用金庫法第 32 条第 5 項に規定）1 名を含む3名で構成され、独立の機関として理事の職務執行を監査することにより、会計監査に加え業務監査を実施しております。

事業・サービスのご案内

金庫の主要な事業の内容

● 預金業務

- 1 預金……………当座預金、普通預金、決済用普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金等を取扱っております。
- 2 譲渡性預金……譲渡可能な預金を取扱っております。

● 貸出業務

- 1 貸付……………手形貸付、証書貸付及び当座貸越を取扱っております。
- 2 手形の割引……銀行引受手形及び商業手形の割引を取扱っております。

● 有価証券投資業務

預金の支払準備及び資金運用のため国債、地方債、社債、株式、その他の証券に投資しております。

● 内国為替業務

送金為替、振り込み及び代金取立て等を取扱っております。

● 附帯業務

- | | | |
|--|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1 代理業務 | <ul style="list-style-type: none"> ● 日本銀行歳入代理店及び国債代理店業務 ● 地方公共団体の公金取扱業務 ● (株)日本政策金融公庫の代理貸付業務 ● 信金中央金庫等の代理業務 ● (独)住宅金融支援機構等の代理貸付業務 | <ol style="list-style-type: none"> 2 保護預かり及び貸金庫業務 3 有価証券の貸付 4 債務の保証 5 公共債の引受 6 国債等公共債の窓口販売 7 保険窓口販売 8 投資信託窓口販売 9 電子債権記録業に係る業務 10 信託契約代理業務 |
|--|--|--|

主なサービス業務

サービス名	内 容
デビットカードサービス	お買物代金等のお支払いが、キャッシュカードでできるのでショッピングにとっても便利です。
インターネットバンキング	インターネットに接続可能なパソコン、ウェブ可能な携帯電話を利用してお取引口座の残高照会、入出金照会、振込・振替がご利用いただけます。
夜間金庫サービス	金庫の営業時間終了後にお客さまのお手持ちの現金、お店の売り上げ金などをお預かりし、ご指定の口座にご入金いたします。
貸金庫・保護預りサービス	お客さまの有価証券、預金証書、貴金属等の大切な財産を安全に保管させていただきます。
でんさいネット（電子債権）	手形債権や指名債権（売掛債権等）が抱える問題を克服し、事業者の資金調達の円滑化を図ることを目的とした金銭債権です。

主な預金商品のご案内

くらしのニーズ、マネープランに合わせたいろいろなタイプの預金商品をご用意することで、お客さま一人ひとりの信頼にお応えできることを目指しております。

種類	内容・特色	お預け入れ期間	お預け入れ額	
普通預金	給与・年金のお受取り、公共料金の自動支払いなど、お財布代わりに便利です。キャッシュカード、総合口座とのセットでご利用下されば、一層便利です。	出し入れご自由	1円以上	
決済用普通預金	給与・年金のお受取り、公共料金の自動支払いなど普通預金と同じ機能がご利用いただけます。ただし、利息はつきません。預金保険制度により全額保護されます。	出し入れご自由	1円以上	
きびしん 後見支援預金	後見制度による支援を受ける方の預金のうち、日常的な支払いをするのに必要な金銭は後見人が管理し、残りの通常使用しない金銭を家庭裁判所の指示書に基づき別口座で管理します。	預入払戻において家庭裁判所の「指示書」が必要となります。	1円以上	
貯蓄預金	普通預金の便利さに自由金利預金の利率を取り入れました。10万円以上の残高で金利がお得になる場合があります。	出し入れご自由	1円以上	
納税準備預金	納税資金の計画的なお積立てにご利用ください。非課税です。	お引き出しは納税時	1円以上	
当座預金	商取引には欠かせない手形、小切手をご利用いただけます。	出し入れご自由	1円以上	
定期預金	スーパー定期預金	身近な自由金利型預金です。300万円以上のお預け入れでさらに金利がお得になる場合があります。	1か月以上 10年以内	500円以上
	大口定期預金	大口資金の運用に最適です。	1か月以上 10年以内	1,000万円以上
	期日指定定期預金	お利息は、一年ごとの複利計算で、一年経過後はいつでもお引き出しできます。	最長3年 (据置期間1年)	500円以上 300万円未満
	変動金利定期預金	お預け後6か月ごとに市場の金利変動に応じて適用金利が変わる預金です。	1年・2年・3年	500円以上
	年金定期預金	当金庫に年金振込をされている方、59才以上で将来の年金受取りを吉備信用金庫にご予約いただける方には、スーパー定期預金金利に上乗せ金利を加えた利率を満期日まで適用します。	1年以上 5年以内	500円以上 800万円以内
	メンバーズ定期預金NEO	当金庫出資会員の個人の方には、スーパー定期預金金利に上乗せ金利を加えた利率を満期日まで適用します。	5年	500円以上 300万円以内
定期積金	スーパー定期積金	毎月一定額のお積立により確かな財産づくりができます。大きな夢の実現にお役立てください。	6ヶ月以上 5年以内	1,000円以上
	学資積金 《すくすく》	ご契約者が交通事故で死亡された場合、積金満期額と実際の積立額の差額に対して保険金が支払われます。 *保険料は、きびしんがお支払いします。	3年以上 10年以内	1,000円以上 契約額が 100万円以上
	ふれあい積金 《福寿》	当金庫に年金振込をされている方が対象で、掛金の払込みは2ヶ月に1回の隔月定期積金です。さらに契約期間3年以上、契約額100万円以上の方には、所定の利率を上乗せいたします。	1年以上 5年以内	1,000円以上
	チュッピー 定期積金	子育てを応援しています。18才未満のお子さまとその保護者、および妊娠中の方が対象です。	3年以上 10年以内	10,000円以上
財形貯蓄預金	毎月のお積立は給料からの天引、財産づくりのための有利な預金です。財形住宅預金・財形年金預金は、合せて550万円まで非課税です。	3年以上 (住宅・年金は5年以上)	1,000円以上	

(2025年4月1日現在)

信託業務・紹介業務のご案内

お客さまの様々なニーズにお応えします。

信託業務

種類	内容
相続信託・暦年信託	相続信託はご家族に必要な資金をあらかじめ準備できます。暦年信託は生前贈与をサポートします。

紹介業務

種類	内容
遺言信託・遺産整理	遺言信託業務は遺言作成と相続開始後の執行手続きをお手伝いします。遺産整理業務は煩雑な相続手続きをお手伝いします。
個人型確定拠出年金	通称：iDeCo。毎月掛金を支払って運用し、60歳以降に受取る、より豊かな老後生活を送るための資産形成制度です。

主な融資商品のご案内

くらしをサポートする〈個人融資〉と、地域の中小企業の皆さま方の発展をお手伝いする〈事業融資〉の2つの融資で、多様化する資金ニーズにきめ細かくお応えしております。

きびしんの事業性ローンプラン

ローンの種類	お使いみち	ご融資限度額	ご返済期間
設備資金	機械の購入や店舗・工場・事務所の建設・事業用の土地の購入時等にご利用ください。	ご相談	ご相談
運転資金	商品仕入、買掛金決済、ボーナス支払資金等にご利用ください。	ご相談	原則10年以内
アパートローン	土地活用・相続税対策など、アパート建築のためのローンです。お気軽にご相談ください。	ご相談	ご相談
ビジネスカードローン	ご契約極度額内であれば、随時・反復利用できます。	法人5,000万円以内 個人事業主1,000万円以内	1年ごとに更新
企業創業支援融資	企業創業支援に寄与するための事業資金（運転資金・設備資金）	ご相談	ご相談

きびしんのパーソナルローンプラン

ローンの種類	お使いみち	ご融資限度額	ご返済期間	保証人
低金利時代のマイホームプラン 住宅ローン	住宅の新築、土地購入資金建売、中古住宅の購入資金などにご利用ください。	20,000万円以内	最長50年	原則として不要です。保証会社の保証が受けられる方。
住まいのリフレッシュプラン リフォームローン	子供部屋の増設、電化住宅へのリフォーム、門扉の修繕などの費用にお使いください。	2,000万円以内	20年以内	不要です。保証会社の保証が受けられる方。
車は楽々プランの マイカーローン	自動車（新車・中古車）の購入資金（当金庫から購入先へ振込ができるものに限ります。）車検・修理・免許取得費用などにご利用ください。	1,000万円以内	15年以内	不要です。保証会社の保証が受けられる方。
高校から大学まで 教育ローン	入学金、授業料などにご利用ください。	1,000万円以内	16年以内	不要です。保証会社の保証が受けられる方。
フリーローン	お使いみちは自由です。おまとめ資金にもご利用ください。	800万円以内	10年以内	原則として不要です。保証会社の保証が受けられる方。
急な出費の時に カードローン	お使いみちは自由です。しんきんネットおよび全国提携金融機関のキャッシュコーナーでご利用ください。ただし事業資金、旧債返済は除きます。	10万円～ 100万円型	1年ごとの自動更新です	不要です。保証会社の保証が受けられる方。
おもいっきり自由に カードローン (きゃっする)	お使いみちは自由です。ただし、事業資金は除きます。	50万円～ 500万円型	5年ごとの自動更新です	不要です。保証会社の保証が受けられる方。

窓口販売業務のご案内

多様化するニーズにお応えするため商品の充実に努めています。

証券

種類	内容
個人向け国債	固定金利型3年、固定金利型5年、変動金利型10年のお取扱いをしています。
投資信託	お客様の多様化する資産運用ニーズにお応えするため、全店舗で「投資信託」の販売業務を行っています。

保険・年金

種類	内容
個人年金保険	老後の年金資金、ゆとりあるセカンドライフの資産形成に役立ちます。
終身保険	生涯の保障を計画的に準備、相続対策にも活用、生活資金なども準備できます。
定期保険	保障期間が限定されている為、比較的安い保険料で大きな死亡保障を備えることができます。
医療保険	一生涯の保障で、入院や増加傾向にある通院治療、三大疾病などにも備えられます。
がん保険	必要な場面に、必要な給付金をしっかりと。がんの治療に頼れる保障が受けられます。
住宅ローン火災保険	幅広い補償で安心。建物が古くなっても損害の額を補償してくれる保険です。
傷害保険	万が一のケガに備える商品です。

当金庫の概要

- 設立／昭和25年10月1日 吉備信用組合として誕生
昭和27年4月30日 吉備信用金庫に組織変更
 - 会員数／9,353人
 - 本店所在地／〒719-1131
岡山県総社市中央2丁目1番1号
TEL 0866(92)1291(代)
URL [https:// www.shinkin.co.jp/kibi/](https://www.shinkin.co.jp/kibi/)
 - 店舗／12店舗
 - 店外ATM／2カ所
 - 預金／182,682百万円
 - 貸出金／64,622百万円
 - 役員員数／131人
- 2025年 3月31日現在



営業区域

- 岡山県全域

事務所の名称及び所在地（自動預入支払機設置状況）

2025年6月末現在

1	本店	〒719-1131 総社市中央2丁目1番1号	TEL (0866) 92-2136	A	♻	N
2	真備支店	〒710-1301 倉敷市真備町箭田 1037-4	TEL (086) 698-0206	A		
3	高松支店	〒701-1335 岡山市北区高松 134-1	TEL (086) 287-2277	A	♻	
4	足守支店	〒701-1463 岡山市北区足守 1716-3	TEL (086) 295-0071	A		
5	美袋支店	〒719-1311 総社市美袋 293	TEL (0866) 99-1756	A	S	
6	総社西支店	〒719-1156 総社市門田 296-2	TEL (0866) 93-8168	A	♻	
7	一宮支店	〒701-1202 岡山市北区榎津 754-1	TEL (086) 284-2323	A	♻	
8	川辺支店	〒710-1313 倉敷市真備町川辺 215-3	TEL (086) 698-6811	A		
9	東支店	〒719-1125 総社市井手 606-1	TEL (0866) 90-2220	A	♻	N
10	倉敷庄支店	〒701-0111 倉敷市上東 464-12	TEL (086) 463-3120	A	S	
11	西部支店	〒719-1143 総社市上原 481-1	TEL (0866) 94-4433	A	S	
12	きびの里支店	〒719-1125 総社市井手 606-1	TEL (0866) 90-2220	A	♻	N

店舗外キャッシュサービスコーナー設置場所

- 天満屋ハピータウンリブ総社店 総社市門田 187 A
- 総社市役所（共同設置） 総社市中央 1丁目 1-1 C

略記号説明／A ATM設置 C CD設置 ♻ 貸金庫設置 S 保護預り設置 N 夜間金庫設置

関連会社

該当ありません。

信金中央金庫

～信用金庫の「中央金融機関」～

概要

信金中央金庫（略称：信金中金）は、全国の信用金庫を会員とする協同組織形態の金融機関であり、信用金庫の中央金融機関として1950年に創立しました。

また、2000年に東京証券取引所に優先出資証券を上場しました。

資金量
34兆円



役職員数
1,263人



拠点数
国内14拠点
海外6拠点



健全性（連結）
自己資本比率 25.46%
不良債権比率 0.24%

（2024年3月末時点）

事業内容

地域の課題を解決する機能

- ・中小企業のビジネスマッチングや海外展開支援
- ・個人の資産形成や相続ニーズに対応した商品の提供
- ・地域創生に向けた取組み
- ・フィンテック活用に向けた取組み

信用金庫のセントラルバンク機能

- ・コンサルティング機能の更なる強化
- ・信用金庫業界のサイバーセキュリティ対策
- ・信用金庫経営力強化制度等の適時かつ適切な運営を通じて信用金庫業界の信用秩序を維持

機関投資家としての機能

- ・全国の信用金庫から預け入れられた預金や金融債の発行により調達した資金を、国内外の金融商品や事業会社などへの貸出により運用
- ・持続可能な社会の実現に向けたESG投融資等の推進

信用金庫のネットワーク



金庫数・店舗数
254金庫
7,077店舗



役職員数
約9.7万人



会員数
約877万人

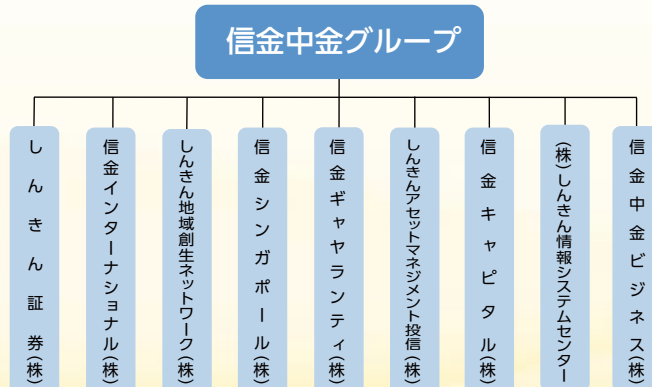


預金量
約161兆円



（2024年3月末時点）

グループ



（2024年3月末時点）

外部格付

格付会社	長期格付
Moody's	A1
S&Pグローバル・レーティング	A
格付投資情報センター	A+
日本格付研究所	AA

（2024年3月末時点）



心のふれあい大切に…
吉備信用金庫

きびしの最新情報はホームページをご覧ください。
<https://www.shinkin.co.jp/kibi/>

